

八丈島 水産だより

8月号
2026年



海でのルールを確認



底土海水浴場

はちじょうしま れいねん がつ もっと かんこうきゃく おとす うみ たの ひと ふ
八丈島では例年7・8月が最も観光客が訪れるシーズンとなり、海のレジャーを楽しむ人が増
えます。海に囲まれた八丈島では絶好のシーズンとなる一方で、海難事故が起こる場合もありま
す。各海水浴場では、当日の海の状況を3色の旗で表示しており（青＝遊泳可能、黄＝遊
泳注意、赤＝遊泳禁止）、またモリ突き等のルールを定めた「八丈島手鉈遊漁ルール5箇条」
が定められ、夏の間にモリ突き等が禁止される区域が設定されています。みんなが安全に気持ち
よく遊ぶためにも、海水浴場に掲示されているルールやマナーを確認することが大切です。

■ 最近の漁模様 ～ムロアジ漁スタート～

がつ がつ さくねんどこうちよう みずあ の なや いっぱう
6月・7月は、昨年度好調だったキンメダイの水揚げが伸び悩む一方で、
ハマダイが好調でした。同じ魚種でも年によって獲れる量が変わるため、漁師
さんは獲れる場所や魚種を考えながら操業しています。

がつ りよう はじ れいねん がつ はじ たいちょう ていど こ
8月からはムロアジ漁が始まります。例年8月の初めは体長20cm程度の小
型魚が漁獲されますが、昨年度は30cmを超えるものが前半から漁獲されて
いました。今年度はどのような漁模様となるか注目です。



ムロアジ



ハマダイ

■ 安心・安全な商品を！～キハダミンチ運送編～

せんげつごう ぎょきょうじょせい ぶ しょうひん かこう とし おんどかんりなど と あ あんしん
先月号では、漁協女性部がキハダマグロの商品を加工する時の温度管理等を取り上げましたが、安心・
安全な商品を島外の学校へ届けるために、協同組合関東給食会と連携し運送中の温度管理にも力を
入れています。八丈島から商品を送る際は、冷凍コンテナに入れて船とトラックで運びますが、運んでいる



データロガーによる温度管理

あいだ おんど きろく きかい しょうひん いっしょ はこ はち
間の温度を記録する機械（データロガー）を商品と一緒に運ぶことで、八
丈島から内地の倉庫までの温度管理を徹底しています。倉庫から学校ま
では協同組合関東給食会の会員の事業者が温度管理を行い、各学校
にお届けします。

